



週刊 防衛副大臣 おにき まこと 誠



馳浩石川県知事のご来省

1月1日に発災した能登半島地震関連の要望で、馳浩石川県知事が防衛省を訪問されました。

わずか40人の隊員が1,000人の被災者を救った輪島分屯基地に対し感謝を述べられると共に、同基地人員の増強を要望されました。また奥能登事務所に災害対応スペシャリストとして自衛隊OBを送って欲しいと要望いただきました。

要望の後には様々な感謝の言葉をいただきました。北陸新幹線の開業でブルーインパルスが飛んだことは、多くの被災者を励ましたと喜ばれました。

また、松任谷由美さんが北陸新幹線小松駅と加賀温泉駅の発車メロディを作曲され、小松駅のメロディは小松の航空ショーをイメージしたマーチ調の曲で、これも被災地の皆さんを勇気づけていると喜ばれました。

国民を守るために働き 国民から感謝されることは、自衛隊員に尽きます。「その感謝の言葉は現場の自衛官に届けます！」と応えました。



馳浩・石川県知事と



佐世保総監部と水陸機動団視察

離島が侵攻された時に駆けつけて奪還する部隊・水陸機動団を觀に、長崎県佐世保市へ行きました。

陸上自衛隊水陸機動団を視察した後、共同で対処する海の基地海上自衛隊佐世保総監部を視察しました。

水陸機動団では、海から上陸する時に使用する水陸両用車AAV7に乗りました。甲板から顔を出していると、激しい向かい風と雨粒がバチバチ顔を打ち痛いくらいでした。

水陸機動団の隊員は全員泳げなければなりません。重たい装具をつけたまま泳ぐ訓練や、水中での水陸両用車脱出訓練を見学しました。

佐世保総監部では弾薬の管理状況などを視察しました。弾の数や種類、保管方法などは機密にあたります。写真もありません(佐世保での写真は旧地下司令部とくらま食堂のものです)。九州から南西諸島まで広範囲の海を守る部隊を激励してきました。



水陸機動団
水陸両用車AAV7



日本青年会議所 ラグビー全国大会

日本青年会議所のラグビー部であるノーサイドクラブの全国大会が、福岡で開催されました。

福岡、東京、大阪、名古屋、川崎、熊本から青年会議所(JC)の現役・OBが集まりました。ラグビー日本代表が宿舎に使う施設(JapanBase)のサブグラウンドでプレーをすることができました。

隣のメイングラウンドではラグビー女子日本代表が練習をしていました。

本大会では福岡JCが優勝しました🏆。

私は40歳以上のJCOBが参加する OVER40 の試合に、スクラムハーフとして15分参加させていただきました。

ジャッカルで2つのペナルティを獲得したのと、密集からつないでスタンドオフのトライを演出しました。

福岡JCノーサイドクラブの堀内監督は「ほんとは開催地は優勝しちゃいけないんだけどなあ…」と言いつつも「でもやっぱり嬉しいね」と喜び合いました。



防衛大学校入校式に出席が Facebookで取り上げられました

防衛省 (Japan Ministry of Defense) のFBより引用。

4月5日、鬼木防衛副大臣は、防衛大学校入校式に出席し、本科新生、研究科入校生、留学生に対して訓示を行いました。本科新生は将来の幹部自衛官を目指し、研究科入校生は自らの更なる専門性を高め、留学生は我が国との友好の架け橋となるべく、日々、勉学や訓練等に励みます。



おにき誠 後援会事務所

〒810-0014
福岡市中央区平尾2-3-15-2F
Tel.092-707-1972

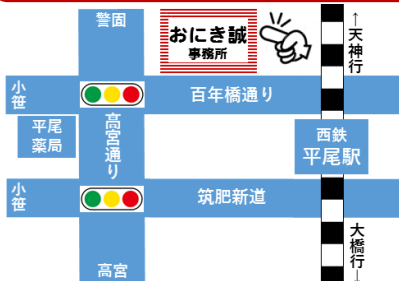
おにき誠公式
ホームページ

LINE公式
アカウント



Facebook
ページ

Twitter公式
アカウント



おにき誠 プロフィール

- 昭和47年10月 福岡市生まれ
- 田島小 (城南区) 卒 ● 当仁中 (中央区) 卒
- ラ・サール高校卒 ● 九州大学法学部卒

- 平成 7年～14年 西日本銀行 (西日本シティ銀行)
- 平成15年～24年 福岡県議会議員 (3期10年)
- 平成24年 12月 衆議院議員に初当選
- 平成27年 10月 環境大臣政務官 就任
- 令和 3年 10月 防衛副大臣兼内閣府副大臣 就任
衆議院議員再選 (4期目)
- 令和 4年 10月 衆議院 安全保障委員長 就任
- 令和 5年 9月 自民党 国防部長 就任
- 令和 5年 10月 防衛副大臣兼内閣府副大臣 再任